

大学院看護学研究科 博士前期課程		授業 科目	ウイメンズヘルス看護・助産学特講 Advanced Care of Maternity-Newborn and Midwifery			担当 教員	高田 昌代(専任)	
開講年次	1年次前期	単位数	2単位	科目 分類	専門科目 実践看護学	授業形態	ゼミ・講義	
選択必修	選択	時間数	30時間			使用教室		
授業の目的及びねらい		<p>女性に関連する健康問題（Women's Health）を最近の動向も含めて多角的に捉え、分析し、看護職としての今日的課題を追求する。また、健康の保持増進、健康問題の解決にむけて看護職に期待されるあり方を探究する。</p>						
授業のキーワード		<p>性教育、若年、DV、不妊、子育て支援、Reproductive Health / Rights 助産師の歴史的変遷、喪失体験、産後うつ症</p>						
講義回数	授 業 内 容 及 び 計 画							
第1回 第2回	各ライフサイクルにおける性(教)育							
第3回 第4回	家族内病理としてのドメスティックバイオレンス							
第5回 第6回	不妊にまつわる身体的・心理的社会的影響							
第7回 第8回	親支援と子育て支援の今日的課題							
第9回 第10回	Reproductive Health / Rights の今日的課題							
第11回 第12回	専門職としての助産師の歴史的変遷							
第13回	喪失体験—死産・新生児死亡—へのケア							
第14回 第15回	産後うつ病早期発見に対する看護職者の取り組み							
テキスト								
参考文献	<p>講義時に提示します。</p>							
成績評価の方法	<p>1. プレゼンテーション内容および表現能力 2. レポート</p>							
教員から学生へのメッセージ								